

変貌 Transfiguration

山形交響楽団定期演奏会
YSO 2026-2027 Season Yamagata Symphony Orchestra
Subscription Concerts

指揮
川瀬 賢太郎

Conductor : Kentaro Kawase

Yamagata Symphony Orchestra

指揮・ホルン
ラデク・バボラーク
Conductor & Horn : Radek Baborák

現代の潮流を鮮やかに描く上野耕平 & 川瀬賢太郎
現代フランスのデュビュニオン & 管弦楽の精華「シェエラザード」

ミュージック・パートナー バボラークと山響が変貌する！
自作の日本初演 & 創立名誉指揮者 村川の伝統を継ぐ
シベリウス交響曲第3番

山響

Colourful

Discovery

サクソフォン
上野 耕平
Saxophone : Kohji Ueno

第332回

2026

4/11 土

19:00開演
(18:15開場)

12日

15:00開演
(14:15開場)

山形テルサホール Yamagata Terra Hall

第333回

2026

5/23 土

19:00開演
(18:15開場)

24日

15:00開演
(14:15開場)

山形テルサホール Yamagata Terra Hall

山形テルサ指定事業

細川俊夫：さくら ～オーケストラのための～
リシャル・デュビュニオン：
アルトサクソフォン協奏曲「英雄的」作品89
リムスキー＝コルサコフ：シェエラザード 作品35

Toshio Hosokawa : Sakura (Kirschblüte) for Orchestra
Richard Dubugnon :
Concerto Heroique Op.89 for Alto Saxophone and Orchestra
Rimsky-Korsakov : Scheherazade, Op.35

モーツァルト：歌劇「ドン・ジョヴァンニ」K.527 序曲
サン＝サーンス：演奏会用小品 へ短調 作品94
バボラーク：Orangerie ～ホルン、弦楽と打楽器のための～(日本初演)
ドヴォルザーク：夜想曲 口長調 作品40
シベリウス：交響曲 第3番 ハ長調 作品52

Mozart : Don Giovanni, K.527 : Overture
Saint-Saëns : Morceau de concert, F Minor Op.94
Baborák :
Orangerie for Horn, Strings and Percussion (Japan premiere)

Dvořák : Nocturne in B Major, Op.40
Sibelius : Symphony No.3 in C Major, Op.52

それぞれ開演15分前より出演者によるプレ・コンサート・トークを予定しております。

※指定席A/B会員の方には座席指定券の事前交換を開場2時間前より会場入口にて行います。
※やむを得ない事情により出演者・曲目等が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

チケット発売日 【第332回】2026.2/12(木) [チケットぴあPコード 313-994] ▶ 鑑賞会員先行 2/5(木)
【第333回】2026.3/23(月) [チケットぴあPコード 313-996] ▶ 鑑賞会員先行 3/16(月)

入場料 【全席指定】 A席 ¥5,500 / B席 ¥5,000 / Bペア ¥9,000 / 学生B* ¥3,000

特別学生券*
¥1,000

LATEチケット
¥3,000

山形交響楽団では、もっと気軽に演奏会を楽しんでいただくために、当日券を販売できる公演に限り、当日の開演10分前より特別学生券を、開演後に定期演奏会の後半のみをご鑑賞いただけるLATEチケットを販売いたします。

*24歳までの学生の方
※小学生以上の方がご入場いただけます。

発売場所 チケットぴあ、山形テルサ事務局(水曜休館 ※祝日の場合は翌平日)、山響事務局 (土・日・祝日・年末年始を除く / やまぎん県民ホール内:火曜休館 ※祝日の場合は翌平日)

ご予約・お問い合わせ

山響チケットサービス TEL.023-616-6607

(土・日・祝日を除く10:00~17:00)

山響WEBチケットでのオンライン購入はこちらから
<https://p-ticket.jp/yamakyo>



託児サービス

託児所を設置します。お問い合わせは山響チケットサービスまで
[¥1,000/公演の10日前まで要予約/対象年齢:生後6カ月~]

〈主催〉(公社)山形交響楽協会
〈特別協賛〉山形新聞・山形放送
〈後援〉山形県・山形市・山形県教育委員会・山形市教育委員会・山形新聞・山形放送・山形テレビ・テレビユー山形・さくらほテレビ・NHK山形放送局・ダイバーシティメディア・朝日新聞山形総局・毎日新聞山形支局・読売新聞山形支局・日本経済新聞社山形支局・産経新聞山形支局・河北新報社・エフエム山形
(Photo)川瀬賢太郎・Tomoko Hidaki、上野耕平・池上夢貴

Facebook : yamagatasymphony X : @y_symphony Instagram : @yamagatasymphony 山響ホームページ www.yamakyo.or.jp/

第332回 定期演奏会

サクソフォン界の寵児 上野耕平が委嘱した現代フランスのデュビュニオン作品を再演。東北では初演となる。細川が描く日本民謡「さくらさくら」の世界。札幌響正指揮者、アンサンブル金沢パーマネント・コンダクター、名古屋フィル音楽監督等を務め、絶大な信頼を得る川瀬の指揮が冴える19世紀管弦楽法の結晶である「シェラザード」。変貌をテーマにした山響2026シーズンの幕開けを飾るに相応しい色彩感と幻想に満ちたプログラム。



©Tomoko Hidaki

指揮 川瀬 賢太郎

Conductor : Kentaro Kawase

東京生まれ。2007年東京音楽大学音楽学部音楽学科作曲指揮専攻(指揮)を卒業。これまでに指揮を広上淳一氏などに師事。2006年第14回東京国際音楽コンクール<指揮>において2位(最高位)に入賞。2011年4月には名古屋フィルハーモニー交響楽団指揮者に就任、14年4月より8年間神奈川フィル常任指揮者を務めた。卓越したプログラミングで躍動感あふれる演奏を聴衆に届けている。

海外においてはイル・ド・フランス国立オーケストラや、ユナイテッド・インストゥルメンツ・オヴ・ルシアン(ルクセンブルク)と共演。

オペラにおいても、細川俊夫作曲「班女」、モーツァルト作曲「フィガロの結婚」、ヴェルディ作曲「アイダ」などを指揮し、目覚ましい活躍を遂げている。

2015年渡邊暁雄音楽基金音楽賞、2016年第14回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第26回出光音楽賞などを受賞。

現在、オーケストラ・アンサンブル金沢パーマネント・コンダクター、札幌交響楽団正指揮者、東京音楽大学作曲指揮専攻(指揮)特任教授、三重県いなべ市親善大使。

2023年4月より名古屋フィルハーモニー交響楽団第6代音楽監督に就任。

サクソフォン 上野 耕平

Saxophone : Kohei Ueno

茨城県東海村出身。8歳から吹奏楽部でサクソフォンを始め、東京藝術大学器楽科を卒業。在学中からプロとしてキャリアを積み、鮮烈なCDデビューを果たす。第28回日本管打楽器コンクールサクソフォン部門第1位・特別大賞(史上最年少)。2014年第6回アドルフ・サックス国際コンクール第2位。現地メディアを通じて日本でも話題になる。2017年度第28回出光音楽賞受賞。2018年第9回岩谷時子賞奨励賞受賞。現在、国内若手アーティストの中でもトップの位置をしめ、ソリストとして、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団他、国内のほとんどのオーケストラと共演。デビュー以来、常に新たなプログラムにも挑戦し、サクソフォンの可能性を最大限に伝えている。自身の活動と並行してサクソフォン四重奏「The Rev Saxophone Quartet」、吹奏楽団「PANDA Wind Orchestra」としても精力的に活動し、クラシックと吹奏楽を両軸に、上野耕平ワールドを築き上げてきた。NHK-FM「×(かける)クラシック」の司会、テレビ「題名のない音楽会」「妄想トレイン」などメディアとの相性も良い。また、音楽以外にも鉄道と車をこよなく愛し、深く追求し続けている。2025年4月16日に6枚目のソロアルバム「eclogue」をリリース。



©Yuji Ueno

第333回 定期演奏会

2016年の初共演以来、首席客演指揮者、ミュージック・パートナーを務め、関係を深めてきたパボラークと山響。音楽的表現力と引き出しの多彩さで山響の表現力に奥行きを与えてきた。近年山響が力を入れる、フランスのサン・サーンズとともに自作のホルン協奏曲日本初演を敢行。創立名誉指揮者 村川千秋が育んだシベリウス演奏への想いを継ぐように、シベリウスの最も内声的な傑作、交響曲第3番を、音楽的信頼に結ばれたパボラークと山響が、新たな階段を上る。

1976年チェコのパルドヴィツェ生まれ。ミュンヘン国際コンクールで優勝、「美しく柔らかな音色」、「完璧な演奏」、「ホルンの神童」と評されるなど、世界の注目を集めた。以来、欧米アジア各地で活発な演奏活動を展開。これまでチェコ・フィル、ミュンヘン・フィル、バンベルク響、ベルリン・フィルのソロ・ホルン奏者を歴任。小澤、バレンボイム、ラトル、レヴァインなどトップクラスの指揮者の信頼も厚く、ベルリン・フィルはもちろん、ウィーン・フィル、バイエルン放送響、ミュンヘン・フィル、ケルンWDR響、チェコ・フィル、ロイヤル・フィル、スイス・ロマン管、サンクトペテルブルク・フィル、ザルツブルク・モーツァルト管等と共演。また近年は指揮者としての活躍も目覚ましく、自ら創設したチェコ・シンフォニエッタとともにチェコ国内各地の音楽祭から招かれて、ハイドン、モーツァルトのCDもリリース。その他、ベルリン、プラハはもちろんヨーロッパ各地のオーケストラ、日本でも水戸室内管弦楽団、サイトウ・キネン・オーケストラをはじめ数々のオーケストラに客演。現在、山形交響楽団ミュージック・パートナー、西ボヘミア交響楽団首席指揮者、プラハ・チェンバー・ソロイスト芸術監督を務めている。

指揮ホルン ラデク・パボラーク

Conductor & Horn : Radek Babořák



©Lucie Cernakova

動画配信サービス U-NEXT × 山形交響楽団 アーカイブ配信中!

U-NEXTでは、今後も過去のコンサート映像が続々配信される予定です。ご期待ください! 【視聴URL】 <https://t.unext.jp/r/yamakyoo>

※U-NEXT月額会員の方なら追加料金なく視聴いただけます。

- 第1弾**
R.シュトラウス: 楽劇「ばらの騎士」(抜粋)
〔指揮〕 阪 哲朗
〔独唱〕 林 正子(元帥夫人) 小林 由佳(オクタヴィアン)
石橋 栄実(ソフィー)
2022年4月16日(第300回記念定期演奏会)山形テルサホールにて収録
- 第2弾**
ドヴォルザーク:
交響曲第9番「新世界より」
〔指揮〕 原田 慶太楼
2022年10月22日(第304回定期演奏会)山形テルサホールにて収録
- 第3弾**
シベリウス: カレリア組曲、交響曲第3番 他
〔指揮〕 村川 千秋
2022年4月16日(第300回記念定期演奏会)山形テルサホール、
2023年10月15日(村川千秋のシベリウス)やまぎん県民ホール、他にて収録
- 第4弾**
コダーイ: ガランタ舞曲
ドヴォルザーク: 交響曲第8番
〔指揮〕 小林 研一郎
2023年10月21日(第312回定期演奏会)山形テルサホールにて収録
- 第5弾**
モーツァルト:
交響曲第25番 / 交響曲第40番
〔指揮〕 井上 道義
2024年4月20日(第316回定期演奏会)山形テルサホールにて収録



- 第6弾**
シューマン: チェロ協奏曲
ブルッフ: コル・ニドライ
〔指揮〕 鈴木 秀美 (チェロ) スティーヴン・イッサーリス
2022年9月10日(第303回定期演奏会)山形テルサホールにて収録
- 第7弾**
ニールセン: フルート協奏曲
シベリウス: 交響曲第1番
〔指揮〕 オッコ・カム (フルート) 知久 翔 (山響首席奏者)
2024年3月9日(第315回定期演奏会)山形テルサホールにて収録
- 第8弾**
モーツァルト: ヴァイオリン協奏曲第3番
モーツァルト: 交響曲第36番「リンツ」
〔指揮〕 ヴァイオリン) ジュリアン・ラクリン
2024年11月23日(第321回定期演奏会)山形テルサホールにて収録
- 第9弾**
ベートーヴェン: 劇音楽「エグモント」序曲
ロゼッティ: ホルン協奏曲
〔指揮〕 ラデク・パボラーク
2023年6月17日(第310回定期演奏会)山形テルサホールにて収録
- 第10弾**
シベリウス: アンダンテ・フェスティーフ
シベリウス: 交響曲第2番
〔指揮〕 村川 千秋
2024年8月10日(村川千秋のシベリウス)やまぎん県民ホールにて収録



駐車場が大変混み合います。時間に余裕を持ってご来場くださいますようお願いいたします。

山形テルサには無料駐車場がございませんので、近隣の有料駐車場または公共交通機関をご利用ください。

